a journal

NAGOYAKINEMA NEU

ナゴヤキネマ・ノイ

6 2025 月号

〒464-0850
名古屋市千種区今池 1-6-13
今池スタービル 2F
Tel.052-734-7467
https://nk-neu.com

6 月の定休日
火曜日
6/3・10・17
24・7/1

毎月発行

RESERVATION

■各作品の 10 日前から上映 1 時間前までは公式サイトからプリペイドで席のご予約ができます。

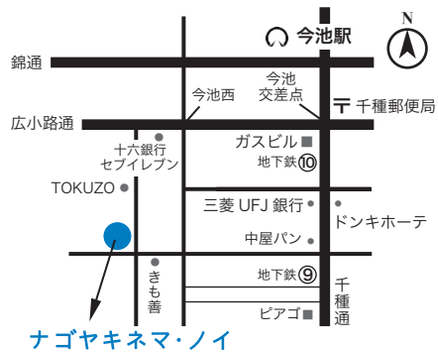
■現金でのご購入、特別鑑賞券、ご招待券をご使用の方は、10 日前から当日までの窓口受付 (座席指定) をご利用ください。

PLATFORM

公式サイト　公式 Facebook　公式 X @nkn_2024　公式 Instagram @nkn_2024

上映スケジュール表は 2 面をご覧ください

ACCESS



▶ 地下鉄今池駅⑨・⑩番出口より徒歩 3 分
▶ 今池スタービル 2F (契約駐車場なし)

5.24 (土) ～ 6.13 (金)
『the MAIDEN メイデン』

監督 : グラハム・フォイ (2022 年　117 分)

5.31 (土) ～ 6.27 (金)
『能登デモクラシー』

監督 : 五百旗頭幸男 (2025 年　101 分)
●舞台挨拶 : 6/1 (日) 五百旗頭幸男監督

6.7 (土) ～ 20 (金) アンコール上映
『104 歳、哲代さんのひとり暮らし』

監督 : 山本和宏 (2024 年　94 分)

6.7 (土) ～ 27 (金)
『ロックの礎を築いた男 レッド・ベリー ビートルズとボブ・ディランの原点』

監督 : カート・ハーン (2021 年　80 分)
●トーク : 6/7 (土) 朝日順子さん (音楽ライター・本作字幕監修)

6.7 (土) ～ 13 (金)
アメリカ黒人映画傑作選　《3 作品 / 日替》

①ここではないどこかで
監督 : キャスリーン・コリンズ
(1982 年　86 分)
②小さな心に祝福を
監督 : ビリー・ウッドベリー
(1984 年　80 分)
③海から来た娘たち
監督 : ジュリー・ダッシュ
(1991 年　112 分)

6.14 (土) ～
『トレンケ・ラウケン』　《2 部 / 入替》

監督 : ラウラ・シタレラ　(2022 年)
【PART 1】(128 分)【PART 2】(132 分)

6.21 (土) ～ 7.4 (金)
『バロウズ』

監督 : ハワード・ブルックナー　(1983 年　90 分)

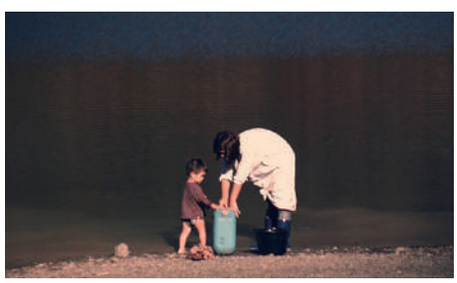
6.28 (土) ～
『選挙と鬱 うっ』

監督 : 青柳 拓 (2025 年　124 分)
●舞台挨拶 : 7/6 (日) 青柳拓監督、水道橋博士 (出演)

6.28 (土) ～
『バースデイ・パーティ / 天国の暴動』

監督 : イアン・ホワイト (2023 年　103 分)

6.28 (土) ～ 7.4 (金)
美しき時代錯誤　磯部真也特集上映　《6 作品 / 1 プロ》



○dance	(2009 年　6 分)
○EDEN	(2011 年　15 分)
○For rest	(2017 年　17 分)
○13	(2020 年　10 分)
○ユーモレスク	(2022 年　46 分)
○April	(2025 年　6 分)

上映作品提供 : クレプスキュール フィルム、石川テレビ放送、東風、リガード、NEGA、マーメイドフィルム、コピアポア・フィルム、トーデスフィルム、ユーロスペース、ノンデライコ、キングレコード、フリークスフィルム、磯部真也

6月上映スケジュール表

6/3・10・17・24・7/1（火）は休館です。

6/7(土) ～ 13(金)

	6/7(土)	8(日)	9(月)	11(水)	12(木)	13(金)
11:00	『104 歳、哲代さんのひとり暮らし』					
13:00	『ロックの礎を築いた男 レッド・ベリー ビートルズとボブ・ディランの原点』					
15:00	①ここではないどこかで	②小さな心に祝福を	③海から来た娘たち	①ここではないどこかで	②小さな心に祝福を	③海から来た娘たち
17:10	『能登デモクラシー』					
19:10	『the MAIDEN メイデン』					

6/14(土) ～ 20(金)

	6/14(土)	15(日)	16(月)	18(水)	19(木)	20(金)
11:00	『104 歳、哲代さんのひとり暮らし』					
13:00	『能登デモクラシー』					
15:00	『トレンケ・ラウケン【Part 1】』					
17:30	『トレンケ・ラウケン【Part 2】』					
20:00	『ロックの礎を築いた男 レッド・ベリー ビートルズとボブ・ディランの原点』					

6/21(土) ～ 27(金)

	6/21(土)	22(日)	23(月)	25(水)	26(木)	27(金)
11:00	『能登デモクラシー』					
13:00	『ロックの礎を築いた男 レッド・ベリー ビートルズとボブ・ディランの原点』					
14:45	『バロウズ』					
16:30	『トレンケ・ラウケン【Part 1】』					
19:00	『トレンケ・ラウケン【Part 2】』					

6/28(土) ～ 7/4(金)

	6/28(土)	29(日)	30(月)	7/2(水)	3(木)	4(金)
11:00	『選挙と鬱ぅっ』					
13:20	トレンケ Part 1	トレンケ Part 2	トレンケ Part 1	トレンケ Part 2	トレンケ Part 1	トレンケ Part 2
15:50	『バロウズ』					
17:35	『バースデイ・パーティ / 天国の暴動』					
19:30	美しき時代錯誤　磯部真也特集上映					

ご入場料金・入替制

一般 1800 円　大学生・会員 1400 円　高校生以下 1000 円　シニア（60 歳以上）1300 円
障がい者・会員（シニア・学生）1100 円　ペア割（2 名）2800 円

○会員サービスディ：木曜日　会員・障がい者 1000 円・会員 1 名とのペア（2 名）2000 円
○ファーストディ　一般 1200 円　会員・障がい者 1000 円

『トランケ・ラウケン』【Part 1】【Part 2】 入替制
均一料金・各回 1500 円

会員募集

お申込日から 1 年有効で 2000 円。
会員特典は当日ご料金の割引きのみになります。
受付は劇場窓口にてお願いいたします。

『the MADEN メイデン』

アメリカ文化の影響を強く受けるカナダ、アルバータ州カルガリーに住む高校生たちの青春群像。スケボー、カウボーイハット、夏の陽射し、そして、死。線路沿いに広がる田園風景の中で繰り広げられる、思春期の少年少女の友情と孤独、そして大きな喪失感を描く。夕方の淡く美しい光を写しとる 16 ミリフィルムの手触りが、高校生たちの心の揺れを伝え、映画の未来への期待をも感じさせる。新鋭グラハム・フォイ監督の長編デビュー作。（117 分）

『能登デモクラシー』

2024 年 1 月の大地震の傷、いまだに癒えない石川県能登地方。本作は能登半島の中央に位置する穴水町の中心部を離れた限界集落に住む元中学教員滝井元之さんが個人発行する地域新聞「紡ぐ」に注目することから始まるドキュメンタリー作品。『はりぼて』では富山県議会、『裸のムラ』では石川県政に切り込んだ五百旗頭監督の最新作は、地域新聞「紡ぐ」を通して見る穴水町の政治。予期せずに起きた大地震を挟んで、長い時間をかけた取材は、地域のために必要とされる政治とは何かをあぶり出す。（101 分）

『104 歳、哲代さんのひとり暮らし』

広島県尾道市の山あいの町でひとり暮らしを続ける石井哲代さんの 101 歳から 104 歳までを綴る。戦中に教員として働き、夫を見送り、今は姪や近所の人と助け合い笑いあって過ごす……老いることの効用を見出して長期取材をしたのは、広島で TV ドキュメンタリーを制作してきた山本和宏監督。ナレーション：リリー・フランキー。(94 分)

『ロックの礎を築いた男 レッド・ベリー ビートルズとボブ・ディランの原点』

アメリカン・フォークミュージックの草創期に活躍したレッド・ベリー。「グッドナイト・アイリーン」など、多くのアメリカ人の心に残る曲を歌い、ウディ・ガスリー、ピート・シーガー、そしてボブ・ディランらフォーク・シンガーにも歌い継がれ、さらにイギリス人シンガーのロニー・ドネガン経由でビートルズやストーンズに影響を与えたという意味では、ロックの元祖とも言える。そんなレッド・ベリーの生涯を辿るドキュメンタリー。見応えありの 80 分。

〈アメリカ黒人映画傑作選〉

3 作品 / 日替

米国議会図書館の国立登録簿に選出され、現在にも通底する視点を持つアフリカ系アメリカ人作家による劇映画セレクション。

大学教授と美術家のニューヨーカーの夫婦の夏の出来事をE・ロメールを思わせる自然な撮影と語り口で描く傑作『**ここではないどこかで**』(86 分)。1960 年代から独立系映画を牽引しアカデミー名誉賞に輝く映像作家チャールズ・バーネットが脚本・撮影 (バーネット家の幼子たちも出演！) を手掛ける『**小さな心に祝福を**』(80 分) は同時代にケン・ローチやF・ワイズマンが試みたように、生活に追われる人々の心情を綴っていく。美しい映像表現で展開される『**海から来た娘たち**』(112 分) は、20 世紀初頭の奴隷貿易が廃れた大西洋諸島にとり残されひっそり暮らす末裔の女性たちが西洋の宗教や習俗からの自由を求め、一方で北部大陸への移住を目指していく葛藤を謳いあげる。

『トレンケ・ラウケン』

Part 1、Part 2/ 入替

アルゼンチンのインディペンデント映画シーンから 2023 年カイエ・デュ・シネマ誌ベスト 1 に選出されたラウラ・シタレラ監督の注目作が遂に日本公開。独立しつつも豊かに絡みあう二部・各 2 時間強の長編だが、映像による語り口のミステリアスな深遠さ (ボルヘスやポラーニョ的な！) と爽やかな風が吹き抜けるような至福の映画体験をお楽しみください。ブエノス・アイレスから片田舎の町トレンケ・ラウケンへ、短期研究に雇われた植物学者ラウラ (ラウラ・パレーデス) が姿を消す。その失踪は町の図書館の一冊の蔵書の中から始まっていた……。過去の迷宮へ遡る謎にひき込まれていく **Part 1**(128 分) で解きほぐされた過去の出来事と共に、町もラウラ自身をも引き裂く大事件が起こり、Part 1 と時を交錯させながら異なる層で構築される圧巻の **Part 2**(132 分)。

『バロウズ』

ギンズバーグやケルアックらと並びビート・ジェネレーションを代表する作家であり、「裸のランチ」などの実験小説、<カットアップ>の手法で言語世界に新たな地平を示した文学界の極北、存在自体が破天荒だったウィリアム・S・バロウズ。同性愛者にして麻薬中毒者、内縁の妻を射殺するという驚愕の事件も起こした彼の最初で最後のドキュメンタリー。83 年に製作され、初公開以来顧みられなかった幻の作品がデジタルリマスターにて衝撃の帰還！ (90 分)

『選挙と鬱うつ』

2022 年 6 月の参院選に、れいわ新選組から急遽立候補した水道橋博士。芸人としての経験を活かし、機知とユーモアで、多くの仲間の助けを借りつつ見事当選を果たす。その選挙戦に『東京自転車節』の青柳拓監督が密着。個人の視点からの映像は、選挙ドキュメンタリーであると同時に水道橋博士自身に迫り、政治とは何かを問いかけるものになる、はずだった。が、当選から 3 ヶ月後に水道橋博士は鬱病により休職、辞任に追い込まれた。それから 2 年半。その意義を問われ直す形で完成した映画はいかに？ (124 分)

『バースデイ・パーティ / 天国の暴動』

多彩な活躍で知られる、オーストラリアのシンガーソングライター、ニック・ケイヴが 70 年代、人生で初めて組んだバンド、ボーイズ・ネクスト・ドア改め〈バースデイ・パーティ〉の軌跡を追ったドキュメンタリー。商業性を無視し、純粋表現のみを目的に破滅的なライヴを繰り広げたバースデイ・パーティの自滅への暴走を、秘蔵映像とともに構成。イアン・ホワイト監督はメルボルンで最初期のライヴを実際に目撃しており、長年の友人ヴィム・ヴェンダースが製作総指揮を務めている。(103 分)

〈美しき時代錯誤 磯部真也特集上映〉

国内外の先鋭的アートフィルムコンペで大賞に輝き、新世紀の実験映画作家として注目される映像作家・磯部真也。古典的映像技術も駆使して再構築される廃墟や事物、身体は、それぞれに今を息づくナラティヴな時間に美を織りなしていく。新作中編『ユーモレスク』と直近完成作『April』も同時上映 (計 100 分)。

next arts 通信

岡崎乾二郎　而今而後

東京都現代美術館で「岡崎乾二郎　而今而後 ジコンジゴ Time Unfolding Here」が始まった (7 月 21 日まで)。展覧会オープニングでの岡崎乾二郎さんの晴れやかな笑顔に安心、圧倒的な展観に感嘆し、心震える思いで堪能した。

造形作家であり優れた批評家でもある岡崎さんは、1980 年代初頭から現代美術のトップランナーであり続け、多岐にわたる芸術領域を横断してきた。著作『ルネサンス 経験の条件』(2014) や『抽象の力 近代芸術の解析』(2018)、そして豊田市美術館での大規模個展「視覚のカイソウ」(2019-20) も記憶に新しい。コロナ禍に集中して制作された作品が海外で高い評価を得たと聞いていた矢先、岡崎さんは病に倒れた。2021 年 10 月 30 日の深夜、脳梗塞だった。のちに出版された『頭のうえを何かが』では、倒れてから 1 ヵ月後に麻痺した右手で描いた絵が掲載され、リハビリの記録が綴られていた。明晰な岡崎さんは、リハビリとはまさに脳の可塑性を頼りに、脳と身体のつながりを再創造し「自分自身を組み替える」作業だと悟った。――なんどでも世界は再生しつづける。而今而後 (これから先、ずっと先も)。個展の後半では、2021 年以降の新作約 100 点を一堂に発表、その質量は圧巻であった。病から「深い教え」を得て、「転回」を迎えたと言う岡崎さんの新境地は、大胆で瑞々しい。ここに至るまでの天命、選ばれし才能、人格だと敬服した。

【トトち】

ナニやってんだか！(8)

2023 年の 3 月に中部電力は電力販売を巡って関西電力とカルテルを結んだとして、公正取引委員会から２７５億円余の課徴金 (カルテルなど悪質な独占禁止法違反に加わった企業や個人事業主が当局に命じられて支払うお金) を命じられました。電力自由化で競争が始まっているのに昔の地域独占のゆるい商売を捨てきれなかったのです。それに輪をかけてか、さらにゆるくなって中電は公正取引委員会に処分取消を求める行政訴訟を起こしたんです。

そもそもこのカルテルは関西電力から持ちかけられて「仁義ぎり」とか言って安値競争を止めることにしたんです。持ちかけた関西電力は主犯格なのに、リニエンシー (課徴金減免制度、自ら関与したカルテルについて、違反内容を公正取引委員会に自主的に報告した場合に課徴金が減免される制度) で、払わなくても OK となったんです。だからこの訴訟はどう考えても、関電はリニエンシーが認められているから、関電と中電の間で合意があったことは明らかです。だから勝てるわけないと思わないのかしら？ただただ時間稼ぎしているのかな？

もちろん雇った弁護士は 20 名くらい。裁判は長くかかりそうで、訴訟費用はバカにならないのでは。何よりもこんなことやってたら、中電の社会的信用はガタ落ちで、大きな損害につながります。企業にとって社会的責任の重要性は高まっているのに、ナニやってんだか！

(しょう)

パッと、みて、ポン！

京都の二条城で行われているアンゼルム・キーファー『Solaris』へ行ってきた (3 月 31 日～ 6 月 22 日)。ずっと名前を「アンセルム」だと思っていた。Anselm だから。ドイツ語だと「se」は濁音になるのか。そんなことはさておき、久しぶりに二条城へ行ったのだが、会場となったのは「台所」と呼ばれる建物。でかい。台所というと家屋の奥にある水場を思ってしまうのだが、なんと堂々としていることか。圧倒的な柱と梁の風格。どうやってあんなに太い梁を持ち上げたのか。会場の入り口で既に圧倒されたのだが、キーファーの作品はそれにも負けず、というより見事に調和して、その場に佇んでいた。作品は照明で照らされることなく、室内外ですべて自然光の元に置かれていた。その日は雨だったが、晴天の日にはまた違った景色を作り出すのだろう。天候だけではなく時間や時期でも、それぞれ楽しめそうだ。ちなみに会場へ入るには、ある制約があったのだが、それを失念していた。それは、文化財保護の観点から「靴下着用」というもの。HP の「ご観覧にあたっての注意事項」の最後に記載されているのでご一読をお勧めする。拙者のように靴下を履かずに行っちゃった人は物販コーナーでスリッパ (300 円) を購入せよとのことだ。入場に人数制限 (入館時間の指定。退出時間の指定はなし) をかけているので、さほど混雑なく観られたのは有難かった。もっとも、文化財なので、作品だけでなく建造物自体への、混雑による被害を避けたかったのかもしれないが。

(P)

ウニタ書店情報 (052-731-1380)

「トランプ関税」が、世界中を翻弄している。第二次世界大戦後、80 年間にわたり、世界の覇権を握り続けてきたアメリカだが、中国やグローバル・サウス諸国の台頭で、近年は政治的にも軍事的にも、その地位が揺らぎ始めている。そんな状況を打開すべく、禁じ手とも言えるカードを切ってきたわけである。高関税という脅しで、自らに有利な取引を引き出そうとしているのは明白である。それは日本も例外ではない。これまでも様々な局面で、アメリカの要求を受け入れてきたが、更に難題を提示してくるのは確実だ。特に在日米軍の駐留経費負担や武器購入費の増額など、防衛費の積み増しも俎上にのるであろう。

２月に刊行された「**ルポ 軍事優先社会**」(吉田敏浩著、岩波新書) は、それを先取りする事態が既に進行していることを、明らかにしている。九州・沖縄・南西諸島に次々と建設された自衛隊基地、そこには先制攻撃可能な長射程ミサイルも配備されようとしている。

また、徴兵制にも繋がりかねない 18 歳名簿の自治体への提出要請、財政規律を無視した武器の「爆買い」などが行われている。「国難」という言葉が喧伝されているが、農産物や自動車関税の陰に隠れ、アメリカと一体化した軍事大国化の道をひた走ろうとしている事実から目を離してはならないと思う。

いなかのじけん

アマルコルド

私はおぼえている。道は一日で成る。

私が小学生の時、当時の皇太子ご夫妻、今の上皇ご夫妻が、第二青い鳥学園をご訪問されました。その日、ヘリコプターを初めてみました。校庭に降りてきたのです。取材のついでに立ち寄ってくれたのでしょう。ものすごい砂けむりでした。それ以来ヘリコプターには縁がありません。それはまあ幸いな事なのですけれど。

さて、学園への通り道、小学校生徒全員がびっしり並んで、日の丸小旗片手にお迎えです。車がスーッと通り過ぎました。見た、見た、見えた、クラスの女の子たちは声を上げましたが、私には見えませんでした。

せっかくのチャンスを逃したがっかりの下校途中、車がスーッと通り過ぎました。見た、見た、今度こそ見た。日の丸もお見送りの人もいない中、ひっそりと県道をお宿の G 郡プリンスホテルへと向かわれたのです。

その道はその前日、たった一日で舗装された奇跡の道なんです。工事はそれ以前から始まっていましたが、一向に進まず、とば口の K ぶき食堂あたりまでしか出来ていませんでした。その前夜、工事の音がずっと響いておりました。次の朝、登校時びっくり、ずーっと舗装されていたのです。走って途中まで確認しました。すげー、すげー、トンネルの向こうまでやったぞう。

しばらくしてその道は穴ぼこだらけになりました。一昨年の台風で崩落した今の国道 473 号線です。

ナゴヤ
キネマ・
ノイ
NAGOYA
KINEMA
NEU
協力店

みその皮膚科医院
Misono Dermatology Clinic
[院内処方 / 保険診療]
診療時間
午前 10 時～13 時・午後 15 時～20 時
毎週土曜・日曜・祝日休診
地下鉄伏見駅10番出口より徒歩2分
052-232-2214
http://www.misonohifu.com/

BAR
パ・リカ
(円頓寺 Les piliers 併設)
演劇、映画、アート、音楽をつまみに
名古屋市西区那古野一丁目18-2
090-1620-4591(加藤)
国際センター駅②出口から徒歩5分
丸の内駅⑧出口から徒歩8分
火～金・21時半過ぎ～0時位迄　土曜・時々営業
詳細はツイッター@perkypat1962

GOOD BOOZE CHEAP FOODS & HIP MUSIC
http://tokuzo.com
TOKUZOは
朝までやってる
呑み屋である。
052-733-3709
年中無休 pm6:00～am5:00
キネマ・ノイより北、広小路通へ
抜ける手前の青いビル 2F
open house
Analog Recordと
Restaurant Bar
052-753-4300
年中無休 pm6:00～am1:00
キネマ・ノイより東、環状線に
抜けた角、中屋パン地下 1F

JAZZ
MATILDA
DRINK & FOOD
JAZZ MATILDA
(グランドビル5F)
●丸栄
●かに本家
●プリンセスガーデンホテル
入江町通
三蔵通
白川通
●気軽に入れる小さなお店です
●お一人様大歓迎。 ●日・月曜定休 ●席料¥500
●オーダー¥300～ ●営業時間19:00～24:00
名古屋市中区栄三丁目9番22号グランドビル5F
052-263-6272

パンクをしたら
DAISY
052-228-0977
急ぎの荷物も当日お届け！
自転車便・自転車出張修理
デイジーメッセンジャー
名古屋市中区新栄 2-2-19

Hair Salon VARIÉTÉ
WEB: http://variete.hp4u.jp
ヘアサロン バリエテ
営業時間
平日11:00～21:00 土日祝10:00～19:00
定 休 日
月曜・第3月火曜連休
千種区池下1-6-20 751-7774
(チサンマンション池下203号) 1Fに「ドゥリエール」のあるビル

bookshop & gallery
ON READING
www.onreading.jp
on_reading
地下鉄東山公園駅２番出口より徒歩１分
感じる、考えるひとのための本屋

女性専門
からだほぐし＆足つぼ
みずたま
おかげさまで18周年
本山駅６番出口すぐ
10:00-20:00　火曜・第1/3水曜定休
052-781-8239

アリガト
髪切って、凛とする。
〒464-0074
千種区仲田2-18-23
052-761-7723

SHIMAUMA BOOKS
シマウマ書房
ナゴヤキネマ・ノイから東へ
徒歩５分。古本屋です。
名古屋市千種区今池 5-14-3
11:00－18:00
定休日　火水
www.shimauma-books.com

アンティーク・リサイクル着物&カフェ
らんまる 蘭丸で
ウール400円～、正絹小紋2500円～
名古屋帯2500円～、半幅帯300円～
小物やオリジナル商品もございます。
キネマ・ノイより、南へ徒歩2分
052-735-6053
p.m.1:00～7:00 / 火曜・水曜定休
名古屋市千種区今池3-2-9ママビルディング1階

骨董・古書・美術品
こまれび
鑑定・買取
昭和区桜山
052-853-1961

静寂の珈琲店
読書珈琲リチル
地下鉄今池駅徒歩1分

愛知県産
農薬・化学肥料ゼロ栽培
まずは、お試し野菜セットから
お申込みはホームページ / お電話で
tel 052-851-7200
くらしを耕す会　検索

天然酵母パンとお野菜中心のお昼ごはん
鞠奴パン食堂
●営業日／木・金曜日　am11時半～pm4時
緑区鳴海町鉾の木31-2 TEL080(4301)3102
鍼灸「ハリのむしろ」も併設

中国伝統鍼灸・冷えとり健康法
帰来堂
鍼灸療院
地下鉄池下駅1番出口すぐ
9:30-18:30(最終受付) 不定休
052-752-7817(予約制)kiraido.com
千種区池下1-11-7 MEビル202

おもしろ 楽し
三味線教室
無料体験しませんか
清元美哉廣
090-6369-7795
otanesan9@gmail.com
桜山駅近く

群れない魂の止まり木
星屑珈琲
静かな夜型喫茶

ナゴヤキネマ・ノイから168歩
本と酒
ANZAI COVE'n DOCK
安西コーブンドー
19時～27時
不定休

Akram Khan's Jungle Book reimagined
アクラム・カーン
ジャングル・ブック
自然と動物たちの賛歌
環境をテーマにしたダンス×アニメーション
6月28日(土)16:00 【全席指定】
愛知県芸術劇場大ホール
S席6,500円　U25 S席3,500円
A席5,000円　U25 A席2,500円
ほか
Photo:Camilla Greenwell　Animation Exports by YeastCulture
お問合せ 愛知県芸術劇場 052-211-7552 Email: contact@aaf.or.jp

印刷のことなら何でもご相談ください。
もくもくさん
http://mokumoku.asia
名古屋市瑞穂区 tel 052-852-7611

ロックの礎を築いた男：レッド・ベリー
ビートルズとボブ・ディランの原点
公開記念
トークイベント
～謎めく巨人、レッド・ベリーの足跡と残響～
6/4(水)
協力：NEGA ／ナゴヤキネマ・ノイ
小川真一
(音楽評論家)
いとうたかお
(フォークシンガー)
鏡味徹治
(NETWORK 初代オーナー)
聞き手：森田裕
(TOKUZO)
「グッドナイト・アイリーン」「ミッドナイト・スペシャル」
数多くのアメリカン・ルーツ・ミュージックの源流はレッドベリーにある。
500曲以上を残した彼の人生と、歌い継がれてきたその波紋をたどってみよう！
at: TOKUZO
18:00open 19:00start
予約￥1,500　当日￥1,800

BDS JAPAN
あなたにもできる パレスチナ連帯
https://bdsjapanbulletin.wordpress.com/

名古屋シネマテークの
支配人平野勇治の遺稿集
平野勇治 著
安住恭子 発行
小さな映画館から
1650 円 (税込)
ウニタ書店・ナゴヤキネマ・ノイで販売中